

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	内部障害理学療法学Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	302 他
担 当 教 員	荒木 将平	実務経験と その関連資格	理学療法士として回復期病院、介護老人保健施設に勤務経験あり。臨床実習指導者の経験もある。			
《授業科目における学習内容》						
呼吸器疾患、代謝疾患に対する理学療法の理論や評価、治療技術を学ぶ。加えて、喀痰吸引に関する知識と技術を身に着ける。						
《成績評価の方法と基準》						
授業態度、課題レポート、筆記試験の総合評価とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
Crosslink 理学療法学テキスト 内部障害理学療法学 MEDICAL VIEW						
《授業外における学習方法》						
事前に指定テキストを読んでおく。授業後、内容の確認をしておく。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書等の忘れ物に注意し、課題があれば提出期限を厳守すること。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器の理学療法について説明できる		テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	呼吸器の理学療法について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器の理学療法評価について説明できる		テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	呼吸器の理学療法j評価			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器のリハビリテーションについて説明できる		テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	呼吸器のリハビリテーション			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器のリハビリテーションについて理解・実施ができる		テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	呼吸器リハビリテーションの演習			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝疾患の理学療法について説明できる		テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	代謝疾患の理学療法について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝疾患の理学療法評価について説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	代謝疾患の理学療法評価		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝疾患のリハビリテーションについて説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	代謝疾患のリハビリテーション		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝疾患のリハビリテーションについて理解・実施ができる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	代謝疾患リハビリテーションの演習		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	問診・診療記録などからなぜ理学療法を必要としているかを考えられる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	ケース内部障害患者 情報の提示		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	スクリーニング方法について学ぶ どんな検査をなぜするのか、優先順位について考えられる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	ケース内部障害患者 スクリーニング、検査・測定		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	問題点のリスクアップとその優先順位を導くことができる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	ケース内部障害患者 統合と解釈		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	目標設定の根拠や介入計画の立案について考える	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	ケース内部障害患者 目標設定と介入計画		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	SOAPの書き方や実際の臨床の先生を書く内容について学ぶ	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	ケース内部障害患者 実際の介入経過		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	実際計画通りに行った場合の目標達成状況について考えられる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	ケース内部障害患者 帰結評価		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	本症例を通しての学びについて考えることが出来る	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	ケース内部障害患者 推論と仮設形成		